9月の行事

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			朗読教室 (中央公民館)	第１回健康づくり ﾘｰﾀﾞｰ養成講座 (橋本市)	手話教室 (中央公民館)	
6	7	8	9	10	11	12
和歌山県身体 障害者福祉大会 (ﾋﾞｯｸﾞ愛)		心配ごと相談所 (ふるさとｾﾝﾀｰ)		夏場の見守り活動 （中央公民館） 点字教室 (西集会所)	手話教室 (中央公民館)	
13	14	15	16	17	18	19
	ふれあいスポーツ フェスティバル 橋本・伊都大会 ペタンク大会町予選 (旭ｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ場)			第２回健康づくり ﾘｰﾀﾞｰ養成講座 (橋本市)	手話教室 (中央公民館)	
20	21	22	23	24	25	26
	(敬老の日)	(国民の休日)	(秋分の日) 休館日	業務課題検討会 「社協経営検討会」 (ﾋﾞｯｸﾞ愛)	手話教室 (中央公民館)	
27	28	29	30			

心配ごと相談所



【日　時】９月８日(火)１３時３０分～１６時００分
【場　所】町ふるさとセンター
【内　容】心配ごと・悩みごと・日常生活における相談をお受けします。
　　相談内容によって、各関係機関と連携しながら問題解決に努めます。
【連絡先】お問い合わせ・事前相談等については、九度山町社会福祉協議会（☎５４－９２９４）
　　但し、相談日のみ　九度山町役場（☎５４－２０１９）

令和８年９月１日　社協くどやま第３９０号

社協くどやま

＜発行＞ 社会福祉法人九度山町社会福祉協議会
〒648-0111　伊都郡九度山町河根 732 の 1 番地
九度山町地域福祉センター「夢喜夢楽（ゆきむら）」内
TEL 0736-54-9294　　FAX 0736-54-9295

“戦没者を追悼し平和を祈念する”
平和の語り部事業～＜朗読劇＞出征兵士を見送る家族の物語～

このたび、九度山町遺族会役員(６名)の声を収録した朗読劇(出征兵士を見送る家族の物語)が、終戦の日を目前に控えた、８月８日(土)、９日(日)、14 日(金)にＦＭはしもと８１６にてラジオ放送されました。

九度山町戦没者追悼式で披露した朗読劇が、参列者の目に留まったことで、今回の収録に至りました。

放送では朗読劇だけでなく、戦没者遺児の方々のインタビューもありました。

「父と一緒に写っている写真は出征時に撮影した家族写真１枚のみ。残された祖母と母と私は、毎晩防空壕へ隠れる日々。いよいよ危険が迫り、親戚のいる本宮町へ小学校３年生まで疎開し、その後、叔母に誘われ九度山町へ来ました。母は商売の為に大きな荷物を背負い、九度山町と本宮町を何度も行き来し、とても大変な中、女手一つで育ててくれたんです。」と語られていました。

今回出演の町遺族会 藤田茂太郎会長は、「これからも朗読劇を通じて、戦争の恐ろしさや遺族の思いが伝わるよう、語り部活動を続けていきたいと思います。」とおっしゃられていました。



⇧九度山町戦没者追悼式での朗読劇の様子



⇧ラジオ収録の様子

自家用有償旅客運送事業(移送サービス)のご案内

九度山町社協では、一般の公共交通機関を利用することが困難な体の不自由な方、高齢者の方の外出支援を目的（通院、買い物等）とした自家用有償旅客運送事業（移送サービス）を実施しています。

ご利用希望の方は、九度山町社会福祉協議会までお問合せ下さい。



○対 象 者　・介護保険法で「要介護・要支援」と認定を受けられている方
・各種障害者手帳をお持ちの方等、一人で車への乗降が困難な方

○運行区域　・九度山町、橋本市、かつらぎ町（紀北分院に限る）

○運賃料金　・１．５キロまで４００円　以後１キロ増すごとに１５０円加算。ただし、８．５キロを超えると現行料金にさらに２００円加算

○問い合わせ　　九度山町社会福祉協議会　　☎　５４－９２９４

災害時に備え、準備しましょう

非常持出品

まず最初に持ち出すべきもの、避難バッグにひとまとめに入る程度の量にし、すぐに持ち出せるよう置き場所を決めておく。

□現金
□非常食
□飲料水
□携帯ラジオ
□懐中電灯
□ビニール袋
□安全器具
□救急医療品
□常備薬
□衣類、タオル
ティッシュペーパー
軍手、雨具、ライター
生理用品など
□マスク、体温計、消毒液等

あれば、【ヘルメット・ライフジャケットなど】

非常備蓄品

日頃の食料を多めに買っておき、消費しながら備蓄しておく。

災害復旧まで､およそ１週間を自足するためのもの。

家屋が被災しても取り出せる場所に保管しておく。

□備蓄食料
□備蓄用の水
□毛布、寝袋
□電池
□万能ナイフ
□卓上コンロ
□工具類
□マスク、体温計、
消毒液等
□キッチン用ラップ、
ビニールシート、
ポリ容器、新聞紙、
ろうそく、簡易トイレ
布類のガムテープ、
歯磨き、洗面用具
トイレットペーパーなど

食事サービスボランティア募集

九度山町社協では、主に町内の 75 歳以上のひとり暮らしの方、80 歳以上の高齢者世帯のうちで本人の希望により、食事サービス、夏場の見守り活動を月に １ 回(基本第２木曜日)実施しています。調理ボランティア・配食ボランティアとして、ご協力してくださる方を募集します。

実施日：基本第２木曜日　(食事サービスは７月～9 月休止)
時　間：調理ボランティア　　８：３０～１２：００頃まで
　　配食ボランティア　　１１：００～１３：００頃まで
連絡先：九度山町社会福祉協議会　担当　速水（☎　54-9294）



福祉ｻｰﾋﾞｽ利用援助事業（日常生活自立支援事業）のご案内

認知症や知的障がい・精神障がい等により、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを自分の判断で適切に利用することが難しい、大切な書類をなくしてしまう、日常的なお金の管理が難しい方を対象に本人との契約に基づいて、下記のサービスが利用できます。

サービス内容…①福祉サービスに関する情報提供、利用手続き援助
②生活費や家賃、光熱費等の日常的な金銭管理
③通帳や証書等の大切な書類管理
④年金や手当等の届け出及び確認援助

利　用　料　…①サービス１時間につき 1,000 円の利用料が必要になります
（但し、所得基準により減免等があります。）
※令和８年 10 月からは、１時間につき 1,200 円に変更となります。
②書類等の預かりサービスは 850 円（月額）が必要になります。



問い合わせ　…九度山町社会福祉協議会　（担当：速水）　☎５４―９２９４

ゆきむらデイサービスのご案内

●町内の方々と、楽しくお話をして親睦を深めたい方
●自宅での入浴が困難に思える方
●家族での在宅介護に不安がある方
●日中、一人で過ごすことが多い方

８：４０　送迎
健康相談・入浴
個別訓練・製作
脳トレ・手芸
カラオケ等
１２：００　軽い体操


個別訓練

製作：毎月、カレンダーを製作しています。
カラオケ：感染症対策を万全に行い、実施しています。

１２：１５　昼食
１２：５０　休憩


昼食：彩りよく、おいしいと大評判です！

１４：１５　レクリエーション
１５：３０　おやつ
１６：２０　送迎


ミストシャワー浴


大浴場

入浴：シャワーチェアーに座ったまま、入浴できます。(写真：上)
眼下に広がる景観を眺めながら大浴場でゆったり温泉気分(写真：下)


レクリエーション：体操やゲームで介護予防に取り組んでいます。

一日体験の「お試しデイサービス」を実施しています。
デイサービス利用に関心がある方は、ぜひご相談ください！

＜参加対象者＞６５歳以上の介護認定を受けている方(認定を受けておられない方は、ご相談下さい。)
＜サービス提供時間＞　月曜日～金曜日（土・日曜日、年末年始は除く）
８時４５分～１７時００分（営業時間　８時３０分～17時１５分）
◆ご利用・見学希望の方は、九度山町社会福祉協議会までお問合せ下さい。◆

【　遺　志　金　】

故人のご遺志により次の方々から遺志金を頂戴しました。ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈り致しますと共にご遺族様のご厚志に対し、心より感謝申し上げます。

・上古沢　岡　清司　様(故　久江　様)
・上古沢　馬場　勇　様(故　延子　様)
・永代第一　石本　三千代　様(故　和幸　様)
・東　一　田中　昭子　様(故　志朗　様)
・入郷一　井上　友永　様(故　静代　様)
・椎出西　野中　浩三　様(故　敏子　様)
・丹生川三　福岡　雄貴　様(故　福井　文男　様)

（８／１７受付まで）